

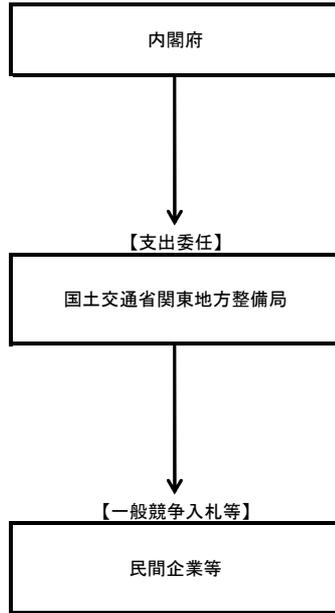
平成26年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	災害対策本部予備施設の改修に要する経費		担当部局庁	政策統括官(防災担当)	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	事業開始：平成26年度・終了(予定)なし		担当課室	参事官(事業推進担当)	四日市 正俊		
会計区分	一般会計		政策・施策名	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	災害対策基本法第28条の2		関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	当該施設内の監視カメラ、防犯設備においては、経年劣化により、現在、一部機能が失われており、緊急災害対策本部が設置された時はもとより、平常時においてもセキュリティの確保のため、劣化した設備を更新し、当該施設の安定的な運用の確保を目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	劣化した設備(監視カメラ、防犯設備)の更新に必要な工事を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他(支出委任)						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求
		補正予算	-	-	-	26	37
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	26	37
	執行額	-	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	23年度	24年度	25年度	目標値(年度)
	劣化した設備を更新するという事業であることから、定量的な成果指標が示せないため、当該施設の安定的な運用を確保することを目標としている。		成果実績	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	事業の性質上、定量的に活動指標を定めることは困難である。したがって、劣化した設備を更新することを活動指標としている。		活動実績	-	-	-	-
			当初見込み	-	-	-	-
単位当たりコスト	算出根拠		単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	—		単位当たりコスト	-	-	-	-
	—		計算式	/	-	-	-
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由			
	施設施工庁費	5	5	災害対策本部予備施設の空調設備更新、屋上防水改修に伴う増			
	施設整備費	21	32				
計	26	37					

事業所管部局による点検・改善									
項目		評価	評価に関する説明						
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	本施設は、昭和58年5月の中央防災会議での決定を受け、施設整備が行われたものであり、さらに平成15年11月には官邸の予備施設として位置づけが閣議決定された。また、政府の災害対策資機材等の備蓄及び8号館の情報処理・通信統制のバックアップ施設としても役割を持っており、政府の災害対策上非常に重要な施設である。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○							
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○							
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-						
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-							
	単位当たりコストの水準は妥当か。	-							
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-							
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-							
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-							
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-						
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-							
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-							
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-						
	事業番号	類似事業名					所管府省・部局名		
点検・改善結果	点検結果	本施設は、昭和58年5月の中央防災会議での決定を受け、施設整備が行われたものであり、さらに平成15年11月には官邸の予備施設として位置づけが閣議決定された。また、政府の災害対策資機材等の備蓄及び8号館の情報処理・通信統制のバックアップ施設としても役割を持っており、政府の災害対策上非常に重要な施設である。							
	改善の方向性	-							
外部有識者の所見									
点検対象外									
行政事業レビュー推進チームの所見									
現状通り	事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。								
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況									
現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適正な予算の執行に努めたい。								
備考									
関連する過去のレビューシートの事業番号									
平成23年	-	平成24年	-	平成25年	新26-0009				

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)